

県内深谷市で高病原性鳥インフルエンザ疑似 患畜が確認されました！（国内今シーズン38番目）

発生概要

- ・所在地：埼玉県 深谷市
- ・飼養状況：採卵鶏 飼養羽数 約19.4万羽
- ・経緯：(1)12月16日(金)当該農場から熊谷家畜保健衛生所に異常（死亡羽数の増加）の通報があり、家畜防疫員が立入検査を実施しました。
(2)当該農場の死亡鶏及び飼養鶏についてA型インフルエンザ簡易検査を実施したところ13羽中9羽が陽性でした。
(3)翌12月17日(土)当該鶏について遺伝子（PCR）検査の結果、H5亜型と判明しました。
(4)この結果について農林水産省に報告し、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であると判定されました。
- ・県の対応
 - (1)発生農場：飼養鶏の殺処分、汚染物品等の焼却、消毒
 - (2)周辺農場：移動制限の実施
 - (3)制限区域付近に消毒ポイントを複数箇所設置し、畜産関係車両の消毒を実施
 - (4)風評被害の防止 ※詳細は埼玉県ホームページを御確認ください。

★異状をみつけたら、すぐに家畜保健衛生所へ御連絡を！！

埼玉県中央家畜保健衛生所（さいたま市北区别所町 107-1）

TEL:048-663-3071

（24時間、土日祝日も受付）